

# 【 2018アジアジュニア選手権 】

2018年7月16日～7月26日 オマーン・サラール

## 試合結果報告 7 月 22 日 ( 日 )

J P N	VS	Q A T(カタール)
12	前半	10
11	後半	7
23	合計	17

### 個人得点

名前	前半	後半	7MTC	合計
平尾 克己				
高野 颯太		1		1
末岡 拓美	2	1		3
阿部 奎太	1			1
徳田 廉之介	3	1		4
村木 幸輝		2		2
堀田 陽大				0
矢野 世人	2	1		3
櫻井 睦哉	1			1
中村 光				
朝野 翔一郎				
中村 翼	1			1
川崎 駿	2	2		4
大杉 拓巳				
Kai Klampert		3		3
磯田 健太				
合計	12	11		23

### 戦評

メインラウンド3戦目の相手は、地力がありながら今大会なかなか調子の上がないカタール。両チームともに準決勝進出に向けて絶対に落とせない試合。日本は、左ウイングから矢野、阿部、末岡、徳田、櫻井、高野、中村(光)のスターティングメンバー。前半の序盤はお互いにDFが機能せず、開始10分で7-7と点数の取り合いとなる。しかし、朝野を投入し6-0から5-1DFに切り替えた後から、日本は失点を抑えることに成功し12-10と日本リードで前半が終了。後半開始早々、日本は Kai のサイド、村木のミドル、高野のポストで3連取してリードを5点に広げる。その後も末岡、大杉がカタールのエースNo.40 Gacevic の後半の得点を1点に抑え、日本のペースで試合が進む。終盤には2度にわたる7mTのピンチを迎えたが、いずれも平尾がシュートを阻止。終始相手に流れを渡さなかった日本が23-17で勝利した。明後日の準決勝の相手はバーレーン。全員の力を合わせて勝利し、世界選手権の切符を手にした。

報告記入者 :

船木 浩斗